

Conecta Logística 設立 4 周年セレモニーへの参加 (大阪・関西万博の機会を活用した物流分野の日チリ交流の進展)

2025 年 10 月 23 日、チリ物流団体 Conecta Logística が主催する同団体設立 4 周年セレモニー「ロジスティクスリーダー会議 2025」が、DUOC-UC 本部（職業訓練学校）で開催されました。本セレモニーには、フアン・カルロス・ムニョス運輸通信大臣、ホルヘ・ダサ運輸次官、ダニロ・ヌニェス公共事業次官、クラウディオ・カストロ・レンカ区長、グロリア・フット元運輸通信大臣、カルロス・クルス CPI エグゼクティブ・ディレクター（元公共事業大臣）、パウリーナ・バルデラマ ProChile 副事務局長、ペドロ・トラベルソ Conecta Logística 社長、マベル・レバ同社エグゼクティブ・ディレクターほか、チリ物流関係の行政機関、企業、学術機関の要人 150 人以上が参加し、産学官様々な関係者間でチリの物流分野のビジョンが共有されました。

また、本セレモニーにおいて、チリの物流発展に向けた国際連携の重要性に言及がありました。これに関連して、Conecta Logística 及び ProChile が主導した、本年の大阪・関西万博の機会を活用した物流分野の日チリ交流の一連の活動に対する在チリ日本大使館の協力に関し、感謝の意が示され、曽根大使が表彰を受けました。

関連記事：[チリ物流ミッション団の訪日及び報告会の開催](#)



曽根大使とトラベルソ Conecta Logística 社長

太平洋に面するチリは、日本を含むアジアとの玄関口であり、南米大陸の物流ハブとして、その物流能力強化は、強靱で安定した国際サプライチェーンの構築に資するものであり、我が国にとってもますます重要なものとなっています。

本年、Conecta Logística 及び ProChile とともに取り組んできた一連の活動を契機に日チリ間の新たな交流が生まれており、今後、物流分野における両国の連携の深化、物流強化に繋がることを期待しています。